

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	がん化学療法看護コース			
研修対象者	徳島大学病院「がん化学療法看護院内認定コース研修」を修了し、院内認定の認定取得者全員			
研修の目的	がん化学療法看護院内認定看護師としての役割意識を高め、研修で習得した知識、技術をもちいたがん化学療法看護における役割モデルとしての実践を支援する。			
目標	がん化学療法看護院内認定看護師として自分の担う役割が明確にでき、課題を分析することでスキルアップをはかる。			
研修内容	1. 開催期間 平成 30 年 9 月 25 日(火曜日) 平成 30 年 11 月 26 日(月曜日) 2. 内容(講義・演習等の概要) 【講義】 殺細胞性抗がん剤・分子標的薬・免疫チェックポイント阻害薬の副作用と看護(平成 30 年 9 月 25 日) 講師:盛佐知子(徳島市民病院 がん化学療法看護認定看護師) 【演習】院内認定看護師としての副作用症状に対する看護ケアの取り組み(平成 30 年 11 月 26 日) (発表後ディスカッション)			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
殺細胞性抗がん剤・分子標的薬・免疫チェックポイント阻害薬の副作用と看護	120 分	9 月 25 日 (火)	15:00~17:00	日亜ブルー
演習				
自部署の患者において、抗がん剤投与に伴う副作用症状をアセスメントし、行った看護ケアとその評価を発表する。その後ディスカッションを行う。	90 分	11 月 26 日 (月)	15:00~16:30	日亜ブルー

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	緩和ケアコース			
研修対象者	徳島大学病院「緩和ケア院内認定コース研修」を終了し、院内認定の認定取得者全員			
研修の目的	緩和ケア院内認定看護師としての役割意識を高め、研修で習得した知識・技術を用いた緩和ケアにおける役割モデルとしての実践を支援する			
目標	緩和ケア院内認定看護師としての自分の担う役割が明確にでき、課題を分析することでスキルアップを図る			
研修内容	<p>1. 開催期間：【講義】平成 30 年 11 月 2 日（金曜日） 【演習】平成 30 年 11 月 29 日（木曜日）</p> <p>2. 内容 講義・演習等の概要</p> <p>【講義】「症状緩和と援助技術：がん性疼痛」 講師：森 美樹（徳島県鳴門病院 がん看護専門看護師・がん性疼痛認定看護師）</p> <p>【演習】がん性疼痛を有する患者への看護援助（グループワーク） *講義の時にグループワークの課題を提示 講師：松岡 由江（徳島大学病院 緩和ケアセンター）</p>			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
症状緩和と援助技術：がん性疼痛	90 分	11/2	15:30～ 17:00	日垂 Blue
演習				
がん性疼痛を有する患者への看護援助 （グループワーク）	90 分	11/29	15:30～ 17:00	緩和ケア センター

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	褥瘡看護認定コース																												
研修対象者	徳島大学病院褥瘡看護院内認定コース研修を修了し、徳島大学病院褥瘡看護院内認定の認定取得者																												
研修の目的	褥瘡看護認定看護師としての役割意識を高め、研修で習得した知識、技術を用いた褥瘡看護における役割モデルとしての実践を支援する。																												
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 褥瘡看護認定看護師としての自己の役割を明確にできる 2. 褥瘡看護におけるコンサルテーションの実際を理解し、今後の院内認定看護師活動に活かすことができる。 3. 褥瘡予防・治療や、皮膚障害、脆弱な皮膚に対するスキンケアについて看護を振り返り、自己の看護の課題を明らかにする。 																												
	<ol style="list-style-type: none"> 3. 開催期間 平成 30 年 11 月 9 日(金) 平成 30 年 11 月 9 日(金) 4. 内容(講義・演習等の概要) 3. 【講義】放射線の有害事象 皮膚障害について 講師:徳島大学病院 伊井 智子(がん放射線療法看護認定看護師) 【演習】 ケースカンファレンスと院内認定者の今後の課題(グループ討議) 																												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">研修内容</th> <th style="width: 10%;">時間数</th> <th style="width: 15%;">月日</th> <th style="width: 15%;">時間</th> <th style="width: 10%;">場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center; background-color: #f2f2f2;">講義</td> </tr> <tr> <td>放射線療法の有害事象 ～皮膚障害について～</td> <td style="text-align: center;">90 分</td> <td style="text-align: center;">H30 年 11 月 9 日</td> <td style="text-align: center;">17時 30～19 時</td> <td style="text-align: center;">日亜メデ イカル 11 階</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center; background-color: #e0f2f7;">演習</td> </tr> <tr> <td>ケースカンファレンスと院内認定者の今後の課題(グループ討議)</td> <td style="text-align: center;">90 分</td> <td style="text-align: center;">H30 年 11 月 9 日</td> <td style="text-align: center;">16 時～17 時 30 分</td> <td style="text-align: center;">日亜メデ イカル 11 階</td> </tr> </tbody> </table>				研修内容	時間数	月日	時間	場所	講義					放射線療法の有害事象 ～皮膚障害について～	90 分	H30 年 11 月 9 日	17時 30～19 時	日亜メデ イカル 11 階	演習					ケースカンファレンスと院内認定者の今後の課題(グループ討議)	90 分	H30 年 11 月 9 日	16 時～17 時 30 分	日亜メデ イカル 11 階
研修内容	時間数	月日	時間	場所																									
講義																													
放射線療法の有害事象 ～皮膚障害について～	90 分	H30 年 11 月 9 日	17時 30～19 時	日亜メデ イカル 11 階																									
演習																													
ケースカンファレンスと院内認定者の今後の課題(グループ討議)	90 分	H30 年 11 月 9 日	16 時～17 時 30 分	日亜メデ イカル 11 階																									

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	リスク管理院内認定コース			
研修対象者	・徳島大学病院リスク管理院内認定コース研修を修了し、徳島大学病院リスク管理院内認定の認定取得者 全員			
研修の目的	徳島大学病院リスク管理院内認定者として、自部署での役割を再認識し、主体的に実践・指導・相談の役割が果たせる			
目標	1. 安全管理における役割モデルを担い、問題解決困難な事例や問題に対して、適切な助言・指導が行える 2. 安全管理における問題点や課題について、組織的な解決策を提案できる			
研修内容	1. 開催期間 平成 30 年 10 月 15 日(月)～平成 30 年 11 月 1 日 2. 内容(講義・演習等の概要) 【講義】 ①医療事故分析について(平成 30 年 10 月 15 日) 講師:原田路可(看護師 GRM) ②医薬品にかかる医療事故(平成 30 年 11 月 1 日) 講師:溝口徹也(薬剤師 GRM) 【演習】 ①医療事故分析(平成 30 年 10 月 15 日)			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
医療事故分析について	60 分	平成 30 年 10 月 15 日	14:30～15:30	日垂 ホワイト小
医薬品にかかる医療事故	60 分	平成 30 年 11 月 1 日	16:00～17:00	日垂 ホワイト小
演習				
医療事故分析	90 分	平成 30 年 10 月 15 日	15:30～17:00	日垂 ホワイト小

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	感染管理コース			
研修対象者	・平成 29 年度までに徳島大学病院感染管理院内認定コース研修を修了し、徳島大学病院感染管理院内認定の認定取得者			
研修の目的	感染管理認定者として行った主体的な自部署の課題への取り組みを行う際のスタッフとのコミュニケーションスキルを向上させ、感染対策の指導を適切に行い、部署における取り組みをスムーズに行うことができる			
目標	1. コミュニケーションスキル、指導方法の習得 2. グループワークを通して、自分のコミュニケーションスキル・指導方法の弱点を再確認する 3. 成果発表会で自部署の課題への取組みの発表ができる			
研修内容	1. 開催期間 ①平成 30 年 10 月 23 日 14:00～16:00 日亜メディカルホール ②平成 31 年 1 月 31 日 14:00～16:00 日亜メディカルホール 2. 内容(講義・演習等の概要) 講師:藤原 範子 ①講義、グループワーク約 120 分 ・講義「コミュニケーションスキルの向上と指導方法」 ・GW「コミュニケーションスキルと使った事例検討」 ②演習 約 120 分 ・成果発表会			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義・グループワーク				
講義「コミュニケーションスキルの向上と指導方法」 GW「コミュニケーションスキルと使った事例検討」	120 分	10 月 23 日	14:00～16:00	日亜メディカルホール
演習				
成果発表会	120 分	1 月 31 日	14:00～16:00	日亜メディカルホール

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	脳卒中リハビリテーション看護院内認定コース			
研修対象者	平成 23 年度以降に徳島大学病院脳卒中リハビリテーション看護院内認定コース研修を修了し、徳島大学病院脳卒中リハビリテーション看護院内認定の認定取得者 11名			
研修の目的	脳卒中看護に必要な知識を身に付け、自部署の患者へフィードバックができる			
目標	1. 脳卒中と排尿障害について理解する。 2. 脳卒中患者の排尿障害における看護介入の重要性がわかる。			
研修内容	[脳卒中と排尿障害について学ぶ] 1. 開催期間 平成 30 年 9 月 19 日 15:30～17:00 2. 内容 脳卒中と排尿障害(講義) 3. 講師 徳島大学病院 泌尿器科医師 津田恵 [症例報告] 1. 開催期間 平成 31年 1 月 22 日 15:30～17:00 2. 内容 脳卒中排尿障害患者の看護についての症例報告(ケースレポート発表、ディスカッション)			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
脳卒中と排尿障害	90 分	平成 30 年 9 月 19 日	15:30～17:00	日亜ホール White【ホー ル小】
演習				
症例報告	90 分	平成 31年 1 月 22 日	15:30～17:00	日亜ホール Green

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	エキスパート助産師認定コース			
研修対象者	・徳島大学病院「エキスパート助産師認定研修コース」を修了した院内認定の認定取得者 14 名(1～7 期生)			
研修の目的	研修で習得した知識・技術を用い、院内助産システムにおける役割モデルとしての実践を支援する			
目標	1. 一歩進んだ産科管理、助産ケアが行えるよう妊産婦の背景、状況から経過(胎児心拍数モニタリング:波形)を予測する「先読み」する能力を学ぶ。 2. 妊娠後期、分娩期、産褥期の子宮内の解剖学的異変を把握することができる			
研修内容	(講義) 1. 開催期間 平成 30 年 9 月 21 日(金曜日) 14 時 00 分～15 時 30 分 2. 内容(概要) 分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)の読み方(判読)と対応、先読み判読 3. 講師:周産母子センター 坪内裕子(エキスパート助産師 6 期生) (演習) 1. 開催期間 平成 30 年 9 月 21 日(金曜日) 16 時 00 分～18 時 00 分 2. 内容(概要) エコーのみかた コツとワザ 3. 講師: 四国こどもとおとなの医療センター 前田和寿			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)の読み方(判読)と対応、先読み判読	90 分	9 月 21 日	14:00～15:30	カンファレンス室
演習				
エコーのみかた コツとワザ	120 分	9 月 21 日	16:00～18:00	カンファレンス室

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	摂食嚥下障害看護院内認定コース			
研修対象者	・徳島大学病院「摂食嚥下障害看護院内認定コース研修」を修了し、院内認定の認定取得者			
研修の目的	摂食嚥下障害看護院内認定看護師に関する知識・技術を継続して習得し、認定看護師としての役割意識を高め、自部署での摂食嚥下障害看護における役割モデルとなるよう支援する			
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 摂食嚥下障害看護院内認定看護師としての役割を明確にし、チームとして協働することの意義を理解する 2. 自部署での実践を振り返り、課題を分析し、今後の活動に繋げる 			
研修内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開催期間 平成 30 年 12 月 3 日 2. 内容(講義・演習等の概要) <ul style="list-style-type: none"> 【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・低栄養と摂食嚥下障害 講師:摂食嚥下障害看護認定看護師 兼本ひろみ ・摂食嚥下障害看護におけるコンサルテーション 院内認定看護師として、認定看護師とともにスクリーニングを行い、事例展開しケアを行った 1 例と院内認定看護師単独でスクリーニングを行い、事例展開した 1 例の計 2 例に対して事例検討会を開催。 グループワークを行い、自己の課題を明確にする 【演習】NST カンファレンスを通して、チーム医療における看護の役割を知る 			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
低栄養と摂食嚥下障害	30 分	12 月 3 日	15:15～15:45	日亜ホワイト(小)会議室
摂食嚥下障害看護におけるコンサルテーションのまとめ	75 分	12 月 3 日	15:45～17:00	日亜ホワイト(小)会議室
演習				
NST カンファレンス見学実習	90 分	12 月 3 日	13:30～15:00	日亜ホワイト(小)会議室

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	手術看護院内認定コース			
研修対象者	<p>・平成 29 年度に徳島大学病院手術看護院内認定コース研修を修了し、徳島大学病院手術看護院内認定の認定取得者 2 名</p>			
研修の目的	<p>手術看護院内認定看護師としての役割意識を高め、研修で習得して知識・技術を用いた手術看護(周術期)領域における役割モデルとしての実践を支援する</p>			
目標	<p>1. 手術看護院内認定看護師として自分の担う役割が明確にでき、課題を分析することでスキルアップを図る</p> <p>2. 手術を受ける患者にとって、本当に必要な周術期の看護ケアについて考えることができる</p>			
研修内容	<p>1. 開催期間 平成 30 年 12 月 10 日(月曜日) 12 月 17 日(月曜日)</p> <p>2. 内容(講義・演習等の概要)</p> <p>【講義】手術を受ける患者にとって本当に必要な援助を考える 講師:徳島大学病院 藤原範子(感染管理認定看護師)</p> <p>【演習】院内認定看護師として、手術看護領域での実践や指導を行う上での困難な問題や、根拠ある看護ケアの実践や指導により得られた効果について、受講生の実際の事例を展開しながらディスカッションし、今後の自己の課題を明確にし、院内認定看護師の役割を共有する(グループワーク)</p>			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
手術を受ける患者にとって本当に必要な援助を考える	90 分	12 月 10 日 (月)	17:15~18:45	手術部カンファレンス ルーム
演習				
事例検討(実践、指導に関して)	90 分	12 月 17 日 (月)	17:30~19:00	手術部カンファレンス ルーム

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	新生児集中ケア院内認定コース			
研修対象者	<p>・平成 28 年度に徳島大学病院新生児集中ケア院内認定コース研修を修了し、徳島大学病院新生児集中ケア院内認定の認定取得者 3 名</p>			
研修の目的	<p>新生児集中ケア院内認定看護師としての役割意識を高め、研修で習得した知識・技術を用いた新生児集中ケアにおける役割モデルとしての実践を支援する</p>			
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新生児集中ケア認定看護師としての役割を明確にできる 2. 新生児集中ケアにおけるコンサルテーションの実際を理解し、今後の院内認定看護師活動に活かす事ができる 3. 自己の看護について振り返り、看護の課題を明確にする 			
研修内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開催期間 平成 30 年 10 月 26 日(金) 2. 内容(講義・演習等の概要) <p>【講義】先天性心疾患について 講師:徳島大学病院小児科医師 本間友佳子</p> <p>【演習】事例検討会 院内認定取得後、これまでに実施した個別的な看護や指導、コンサルテーション内容について 1 例まとめ、実際の事例を展開しながらディスカッションし、事例を共有するとともに看護の課題を明確にする。(グループワーク)</p>			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
先天性心疾患について	90 分	10 月 26 日	15:00～16:30	看護部研修室
演習				
事例検討会	90 分	10 月 26 日	13:00～14:30	看護部研修室

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	糖尿病コース			
研修対象者	<p>・平25年度に徳島大学病院糖尿病院内認定コース研修を修了し、徳島大学病院糖尿病院内認定の認定取得者2名、及び その他の年度の修了者で受講を希望する者</p>			
研修の目的	<p>糖尿病院内認定看護師としての役割意識を高め、 研修で修得した知識や技術を活かした看護実践と多職種連携を目指す</p>			
目標	<p>1. 糖尿病透析予防の重要性を理解する 2. 糖尿病患者においてハイリスク患者がわかり、リスクについてアセスメントできる</p>			
研修内容	<p>1. 開催期間 平成 30 年12月12日 場所:未定</p> <p>2. 内容 (講義 ・ 演習等の概要)</p> <p>【 講義 】 糖尿病透析患者の実際・糖尿病透析予防に関わることの重要性 徳島赤十字病院 糖尿病看護認定看護師 平田久美様 糖尿病透析予防を行う上での患者のアセスメントとリスク管理・連携について学ぶ</p> <p>【 演習 】 (演習:グループワーク)</p> <p>事例検討 患者の病期に応じた療養指導について、多職種連携を意識した対策について検討する 課題検討 今後の糖尿病院内認定看護師の課題について話し合う</p>			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
糖尿病透析患者の実際・糖尿病透析予防に関わることの重要性	90分	12月12日	13:00~14:30	未定
演習				
事例検討(グループワーク)	60分	12月12日	14:30~15:30	未定
今後の課題の検討 (参加者全員参加での討議)	30分	12月12日	15:30~16:00	未定

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	集中ケアコース			
研修対象者	徳島大学病院集中ケア院内認定コース研修を修了し、徳島大学病院集中ケア院内認定の認定取得者			
研修の目的	平成 30 年度診療報酬改定により、ICU における他職種による早期離床・リハビリテーションの取り組みに係る評価として、早期離床・リハビリテーション加算が 14 日を限度に 500 点/日加算できることとなった。施設基準として「早期離床・リハビリテーションに係るチームの設置」が求められており、これらの役割を担う集中ケア院内認定看護師の知識のブラッシュアップが必要である。2017 年に発表された‘集中治療における早期リハビリテーションエキスパートコンセンサス’を中心に講義を進めることで知識の拡大を図る。また、新たに導入予定である MRC や FSS-ICU を用いた筋力・ICU-ADL 評価方法の習得と、患者の短期目標の設定・介入と評価ができるよう演習を行う。			
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. ‘集中治療における早期リハビリテーションエキスパートコンセンサス’を確認することができる 2. 早期リハビリテーションプロトコルに沿った離床レベルが検討できる 3. MRC を用いて ICU-AW の評価ができる 4. FSS-ICU を用いて ICU-ADL の評価ができる 5. 患者の短期目標が設定でき介入方法を検討することができる 			
研修内容	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開催期間 平成 30 年 12 月 21 日(金) 14:00～17:00 2. 内容(講義・演習等の概要) <ul style="list-style-type: none"> 【講義】 「集中治療における早期リハビリテーションの現在」 徳島大学病院集学治療病棟 ICU 集中ケア認定看護師 河原良美 【演習】 早期リハビリテーションの検討と短期目標達成にむけた介入と評価(シミュレーション) 徳島大学病院集学治療病棟 ICU 集中ケア認定看護師 河原良美 			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
集中治療における早期リハビリテーションの現在	90 分	12 月 21 日	14:00～ 15:30	集学治療病棟 カンファレンス室
演習				
早期リハビリテーションの検討と短期目標達成にむけた介入と評価(シミュレーション)	90 分	12 月 21 日	15:30～ 17:00	集学治療病棟 ICU ベッドサイド

院内認定コースフォローアップ研修概要

認定分野	CRC(臨床試験コーディネーター)コース			
研修対象者	<ul style="list-style-type: none"> 平成 28年度以前に徳島大学病院 CRC(臨床試験コーディネーター)院内認定コース研修を修了し、徳島大学病院 CRC(臨床試験コーディネーター)院内認定の認定取得者 			
研修の目的	<ol style="list-style-type: none"> CRC(臨床試験コーディネーター)としての役割意識を高め、研修で取得した知識・技術を用いた部署における役割モデルを自覚する事ができる。 CRC(臨床試験コーディネーター)としての役割モデルとしての実践を支援する。 			
目標	<ol style="list-style-type: none"> 部署における認定 CRC(臨床試験コーディネーター)としての役割を明確にできる。 部署における認定 CRC(臨床試験コーディネーター)としての課題を分析し、問題解決を図る事ができるためのスキルアップをはかる。 			
研修内容	<p>1、開催期間 平成 30 年 6 月 6 日、平成 30 年 8 月 18 日</p> <p>2、内容(講義・演習等の概要)</p> <p>【講義】</p> <p>臨床研究法研修会</p> <ol style="list-style-type: none"> 臨床研究法の背景事情とその運用解釈 講師：小牧真二(顧問弁護士) 臨床研究法施行下での患者さんを対象とした研究について <ol style="list-style-type: none"> 法規制や倫理指針の概要、臨床試験管理センターの関与 講師：楊河宏章(臨床試験管理センター長) 企業治験に参加するために必要なこと 講師：明石晃代(臨床試験管理センター) 医師主導治験とその主管施設の役割 講師：軒原浩(臨床試験管理センター)、沖良祐(神経内科) 特定臨床研究を実施するには 講師：軒原浩(臨床試験管理センター) 特定臨床研究以外の「人を対象とする医学系研究」の実施 講師：武智研志(臨床試験管理センター) その他 <ol style="list-style-type: none"> e-learning 等教育・研修体制の簡単な紹介 講師：武智研志(臨床試験管理センター) <p>【演習】</p> <p>四国 4 大学で主催している第 9 回臨床研究・治験四国協議会が徳島県で開催される。自部署での CRC、および関連部署における臨床研究支援の活動状況について、他大学からの参加者とグループワークを行う。自施設の課題と対策を共有することで、今後の自分の担う役割について考える。</p>			
研修内容	時間数	月日	時間	場所
講義				
臨床研究法研修会	120 分	6 月 6 日	17:30~19:30	日亜メディカルホール西病棟 11 階
演習				
第 9 回臨床研究・治験四国協議会 第 1 部 グループワーク	180 分	8 月 18 日	13:00~16:00	徳島大学 大塚講堂 小ホール (2F)